

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【公表番号】特表2008-543418(P2008-543418A)

【公表日】平成20年12月4日(2008.12.4)

【年通号数】公開・登録公報2008-048

【出願番号】特願2008-516740(P2008-516740)

【国際特許分類】

A 4 6 B 15/00 (2006.01)

A 4 6 B 17/00 (2006.01)

A 4 7 G 1/02 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

A 4 6 B 15/00 K

A 4 6 B 17/00

A 4 7 G 1/02 J

G 0 6 F 17/60 1 2 6 W

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月23日(2009.4.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

歯ブラシヘッドと；

前記歯ブラシヘッドが結合され、歯ブラシ面と等しい方向に形成されたボディー部と；

少なくとも一つ以上の軸を持ち、使用者の歯ブラシ動作を感知するセンサーと一つ以上の軸を持ち歯ブラシ位置を感知できるセンサーを含む感知部と；

前記感知部のセンサーから入力された信号を演算し、感知された使用者の歯磨き動作と歯磨き位置による使用者の歯磨きパターンを分析する制御部と；

を含むこと特徴とする、歯磨きパターン分析校正装置。

【請求項 2】

前記分析された歯磨きパターンデータを外部へ伝送する伝送モジュールをさらに含むことを特徴とする、請求項 1 に記載の歯磨きパターン分析校正装置。

【請求項 3】

前記感知部の歯磨き動作を感知するセンサーは 3 軸の加速度計センサーで構成され、歯磨き位置を感知するセンサーは 3 軸の地磁界センサーで構成されることを特徴とする、請求項 1 に記載の歯磨きパターン分析校正装置。

【請求項 4】

前記感知部の歯磨き動作あるいは位置を感知するセンサーは傾き信号出力が可能な 2 軸の加速度計センサーであることを特徴とする、請求項 1 に記載の歯磨きパターン分析校正装置。

【請求項 5】

歯磨きパターン分析校正方法において；

請求項 1 に記載の歯磨きパターン分析校正装置により使用者の歯磨き動作を感知するステップと；

前記感知された使用者の歯磨き動作が正しい歯磨き動作であるかを判断するステップと；

前記正しい歯磨き動作であるかを判断するステップにおいて正しい動作であると判断されると使用者の有効動作量と目標動作量を比較するステップと；

前記有効動作量が前記目標動作量へ到達すると使用者に目標到達を知らせるステップと；

を含むことを特徴とする、歯磨きパターン分析校正方法。

【請求項 6】

前記正しい歯磨き動作であるかを判断するステップにおいて使用者の歯磨き動作が正しくないと判断されると使用者に警告を出すステップをさらに含むことを特徴とする、請求項 5 に記載の歯磨きパターン分析校正方法。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の歯磨きパターン分析校正装置に歯の歯磨き部位を設定し、前記設定された各歯磨き部位別に正しい歯磨きパターンを設定して前記歯磨きパターン分析校正装置内部の貯蔵部へ蓄えるステップと；

使用者が前記歯磨きパターン分析校正装置を用いて歯磨きする際、使用者の各部位別歯磨きパターンを感知するステップと；

前記貯蔵部に蓄えられた正しい歯磨きパターンと前記感知された使用者の歯磨きパターンを比較し、感知された歯磨きパターンが正しいか否かを判断するステップと；

前記判断するステップにおける判定結果に応答して歯磨き部位、歯磨きパターンおよび歯磨き時間を基準として歯磨き習慣を評価するステップと；

を含むことを特徴とする、歯磨きパターン分析校正方法。

【請求項 8】

前記判断するステップにおいて使用者の歯磨き動作が正しい動作ではないと判断された場合、使用者に警告を出すステップをさらに含むことを特徴とする、請求項 7 に記載の歯磨きパターン分析校正方法。

【請求項 9】

歯磨きパターン分析校正方法において；

請求項 1 に記載の歯磨きパターン分析校正装置を用いて歯磨きを始めると使用者の歯磨きの開始を感知するステップと；

使用者に第 1 歯磨き段階を案内するステップと；

前記歯磨きパターン分析校正装置を通じて前記案内された第 1 段階の完了要否を判断するステップと；

第 1 歯磨き段階が完了された場合、次の歯磨き段階を案内するステップと；

を含むことを特徴とする、歯磨きパターン分析校正方法。

【請求項 10】

請求項 1 に記載の歯磨きパターン分析校正装置を用いた使用者の歯磨き開始を検出するステップと；

前記歯磨きパターン分析校正装置から提供された前記歯磨きパターン分析校正装置と交信するディスプレイ装置に案内画面を表示するステップと；

前記歯磨きパターン分析校正装置より使用者の歯磨きパターンを検出するステップと；

前記検出された使用者の歯磨きパターンを分析するステップと；

前記分析するステップにおける分析結果によって前記ディスプレイ装置に歯磨き校正画面を提供するステップと；

を含むことを特徴とする、歯磨きパターン分析校正方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】 歯磨きパターン分析校正装置、および歯磨きパターン分析校正方法